



くうき

よご

空気の汚れマップをつくろう

わたし い つね ごきゅう くうき よご かんが
私たちは、生きていくために常に呼吸していますが、空気がどのくらい汚れているかを考えながら呼吸することはあまりありません。

しかし、空気の中には「粉じん」と呼ばれる、ほこり、すす、花粉など、とても小さなものがただよっていて、その中には、私たちの体にとって良くないものが含まれている場合もあります。

そのような空気の汚れが、どのような場所に多いのか、また、どのくらい汚れているのかを調べ、空気の汚れの原因や汚れを減らす方法を考えてみましょう。

用意するもの

ふん ちょうさ ひょうめん
粉じん調査カード、両面テープ(はば2~3cmくらいで、はがしやすいタイプの
とうめい りょうめん
もの)、透明テープ(両面テープよりはばが広いもの)、地域の地図(道路マップが
べんり し ひきょうぐ じょうぎ
便利)、もぞう紙、筆記用具、定規

すすめ方

- ① 両面テープを5cmの長さに切り、ふだんから汚れの目立つ、風で飛ばされないもの（建物の軒下や非常階段など）にはり付けます。はり付ける場所は、地面からの高さが1メートル以上で、雨に当たらないかべなどを選びます。たくさんの場所で調べるときは、テープのはしに番号を書いた小さな紙をつけておこう。また、「粉じん調査カード」には、テープをはり付けた場所やまわりの様子などを書いておこう。
- ② 空気の汚れを調べる期間は1週間くらいとし、みんなで調べるときは、はじめの日と終わりの日をいっしょにします。はり付けた両面テapeのはり紙をはがして調査開始です。
- ③ 調べる期間が終わったら、テapeをはがして粉じん調査カードにはり付け、上から透明テapeをはって持ち帰ります。
- ④ 地域の地図を見ながら、もぞう紙に、調べた場所の周辺にある工場、畑、工事中の場所などを書きます。できるだけ方角や距離が正しくなるように書いておこう。
- ⑤ できあがった地図の、調べた（テapeをはり付けた）場所に、それぞれの粉じん調査カードをはり付け、テapeの汚れの量や色を比べて、交通量の多い道路や工場など、汚れの原因と考えられるものや、調べた場所からどのくらい離れているかを粉じん調査カードに書いていきます。
- ⑥ 空気の汚れマップを見て、空気が汚れているところはなぜ汚れているのか、空気の汚れを減らすにはどうしたらよいかなどについて考えてみよう。



ふん ちょうさ
粉じん調査カード

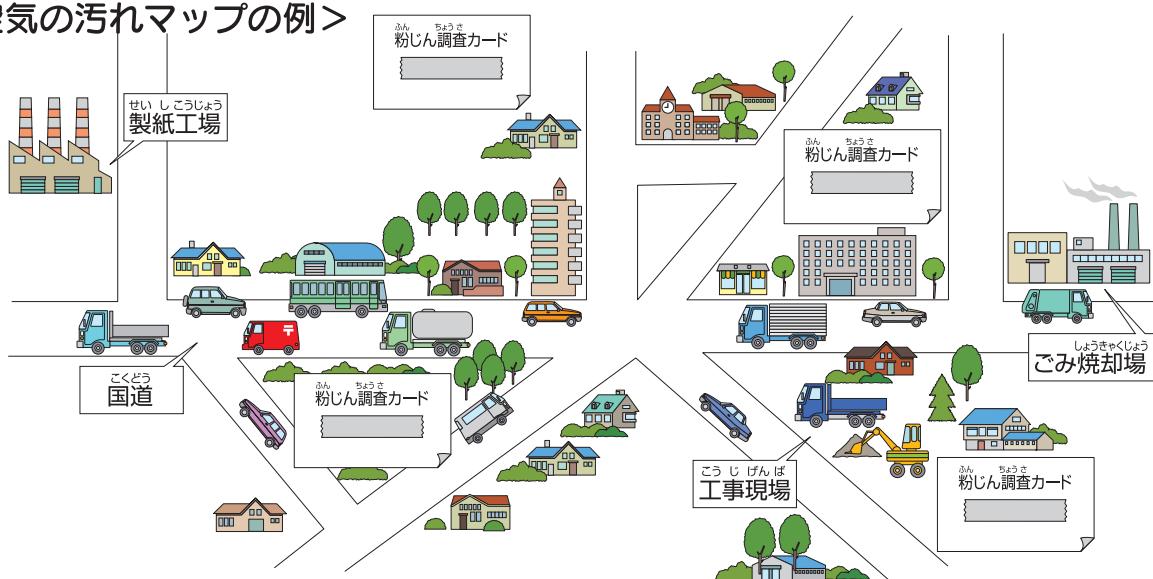
なまえ

調べた場所							
調べた期間	年	月	日	～	年	月	日
調べた人							
調べた場所の 空気はきれい だと思うか	調査前	1 おも 思う	2 おも 思わない				
	調査後	1 おも 思う	2 おも 思わない				

(ここに調べた後のテープをはろう)

汚れの原因と考えられるもの	調べた場所 からの距離
	m
	m
	m

くうき よご れい
<空気の汚れマップの例>



くうき よご
<まとめ>

☆調べて分かったこと、感じたこと。

☆空気の汚れを減らすために必要なこと、自分たちができること。